



「ウォークラリー」研修

# ウォークラリー



国立江田島青少年交流の家

## 「ウォークラリー」研修

### ◆ 概 要

グループで協力しながら、ウォークラリーマップと写真を頼りに所内を回って、用意された問題を解き、得点を競い合う。

### ◆ ねらい

○所に関連した問題を解きながら、交流の家について知る。

○グループで活動し、協力して問題を解いたり、ポイントを探したりすることを通して、協調性を養う。

### ◆ 指導者、人数など

対象	小学生以上
指導	各団体
人数	120人まで
1グループ	3～6人程度（1グループ最適人数）
実施時間	1時間半～2時間
実施場所	所内
実施期間	通年



問題用紙と解答用紙

### ◆ 準備物

	準備物	必要数	※「ホーシーを探せ」を併せて実施の場合		
1	☆ウォークラリー問題	グループ数	1	☆「ホーシーを探せ」の解答用紙	グループ数
2	☆ウォークラリーマップ	グループ数	2	☆「ホーシーを探せ」の回答	1枚
3	☆ウォークラリー解答用紙	グループ数	☆・・・交流の家にあるもの		
4	☆バインダー	グループ数			
5	☆ウォークラリー監視配置図	1枚			
6	☆ウォークラリー解答	1枚			
7	☆筆記用具	グループ数			
8	タオル	個人			
9	飲み物	個人			



ウォークラリーマップと監視配置図

「ウォークラリー」研修

◆ 展 開

		団体指導者の動き	職員の動き
導入 (15分)	課題・ルールの説明	<p>以下を説明する。</p> <p>【課題】 グループで協力してポイントを探したり問題を解いたりして、協力することの大切さについて学ぶ。</p> <p>【使用物品を各グループに配布】 ①ウォークラリー問題 ②ウォークラリーマップ ③ウォークラリー解答用紙 ④バインダー</p> <p>〔注意事項〕 ・けが防止のために、管理研修棟内は絶対に走らない。 ・他の研修団体に迷惑をかけないように、研修室の周りでは静かにする。 ・研修室内には絶対に入らない。 ・事故が起こった場合は、速やかに交流の家へ連絡をする。 ・借用物品を損傷または紛失した場合は、交流の家へ連絡をする。</p>	団体の希望により、諸注意や安全指導
		<p>【ルール説明】 (ア) ウォークラリーマップに従い、グループで協力してクイズを解いていく。 (どこから回るかはグループで決めてよい) (イ) 答えを解答用紙に記入する。 (他のグループに答えを聞いたり教えたりしない) ※「ホーシーをさがせ！」を併せて実施の場合 ・ホーシーが貼ってある箇所を解答用紙に記入する。 (ウ) 全て終わるか時間がくるしかしたら、決められた場所へ途中でも帰る。 (エ) 得点で順位を競い合う。 【活動中の約束につて伝える】 ウォークラリー問題用紙のウォークラリーの約束を読み合わせる</p>	
活動中 (60分～90分)	各グループに分かれて実施	<p>・グループごとに回らせる。 ※グループでどこから回るか相談させ、決まったグループからスタートさせる。 ・監視担当者は監視する場所へ移動する。 ※監視担当者は、携帯電話を持って移動する。</p>	
振り返りまとめ (15分)	振り返り	<p>①指導担当者が回答を言い、答え合わせをする。 ②グループごとに活動を振り返り、解答用紙に振り返りを記入する。 ③振り返りを発表し、共有する。 ※活動中の気づきや互いの良かった点などについて ③解答用紙を回収し得点と順位を発表する。 ④指導担当者は、研修生とともに借用物品を交流の家（事務室）に返却し、終了報告をする。</p>	貸し出し物品の数量を確認する。

◆連絡先

一般電話番号

国立江田島青少年交流の家 TEL 0823-42-0660 , 42-0661